

橋本駅周辺  
スイスイ作戦  
ニュース

6

第6号/平成22年12月

## 社会実験をPRしよう!

10月30日(土)、サン・エールさがみはら第1研修室において、第6回TDMワークショップが開催されました。社会実験の効果的なPR方法について、具体的なアイデアが多く出されました。

社会実験のPRの目的は、大きく2つあります。1つ目は、駅利用者や周辺住民など、多くの人たちに社会実験を「的確に理解」してもらい「協力してもらう」ための周知です。2つ目は、この社会実験に、より多くの市民が「楽しく参加しやすくする」ためのアピールです。

ワークショップでは、周知に関して『まずは社会実験の意義や目的、実験によるメリットとデメリットを伝えることが重要』『はじめは実験概要を広く周知し、徐々に対象を絞って詳細内容を伝える』『駅利用者、周辺住民、実験による影響の大きい人など、PRの相手それぞれに合った内容や方法で周知することが重要』という意見が多く出されました。

また、『計画立案から住民が参加した社会実験であることをPRすることも重要だ』との意見を踏まえ、住民と協働のオープンハウスの設置や、実験とあわせた南口バザールの開催など、住民が主体となった楽しい仕組みづくりのアイデアも出されました。これらの意見をもとに、次回は具体的なPRの進め方や体制づくりについて意見交換する予定です。



## 社会実験のPR案 (ワークショップでの主なご意見)

## ●市の情報ツールの活用

- ・広報さがみはら
- ・市のホームページ
- ・ひまり放送

## ●メディアの活用

- ・各種新聞
- ・エフ・エムさがみ
- ・J:COM

## ●利用者へ

- ・チラシ ・ポスター
- ・立看板 ・横断幕

## ●施設等との連携

- ・学校でのチラシ配布
- ・商店でのポスター掲示
- ・美大生のポスターデザイン
- ・子供たちがPRへ参加

## ●地域へ

- ・自治会のチラシ回覧
- ・自治会や商店街の会合
- ・説明会の開催
- ・ニュースレター

- ・商店街や大規模店舗で社会実験セール開催
- ・相原高校との連携
- ・既存イベントとの連携

オープンハウス  
・パネル展示  
・現地本部

橋本駅

橋本駅南口

南口バザールの開催

アリオへ

国道16号へ

市道橋本駅西口等

## PRの展開

平成23年1月ごろ

はじめは…

広く・浅く

(実験の概要をひろくアナウンス)

段階的なPR展開

狭く・深く

(駅利用者や地域などへ詳細内容を周知)

平成23年6月・社会実験予定





エコドライブキャンペーン隊を  
地元で募集子供が自分達で描  
いたプラカードでエコドライブ  
を呼び掛ける  
(全国エコドライブキャンペーン)



↑駅前広場を活用した「にぎわい広場」実験  
で、キッチンカーやフリーマーケットを実施  
(茨城県牛久市)

沿道の車庫を借りて現地本部テントを  
設置して実験への質問対応、アンケート  
をする住民の方々(新潟県上越市) ↓



実験のパネルや模型を設置したオープン  
ハウスでアンケートに回答してもらう  
(茨城県牛久市) →

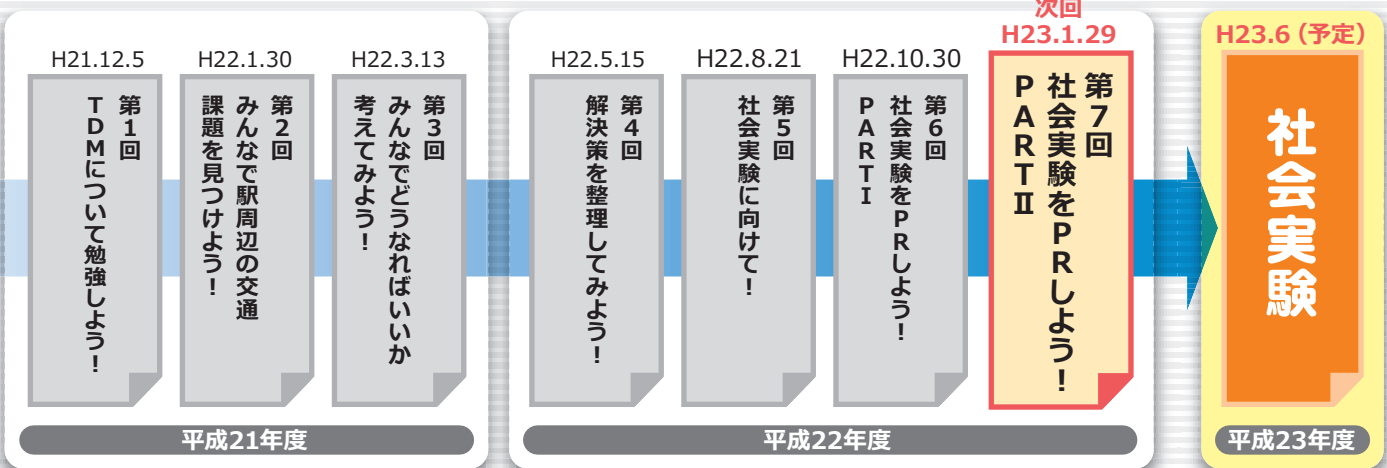
**社会実験に楽しく  
参加してもらおう  
PR方法にはこんな  
事例があります**



ニュースレターでは社会実験の内容だけ  
ではなく、バスの運転手のヒアリングや、ま  
ちのイベント情報など、読んで楽しい記事  
を掲載(茨城県龍ヶ崎市) ↓



## 今後のスケジュール



## 第7回ワークショップ開催のお知らせ

日時 平成23年1月29日(土)  
午後1:30~4:30  
場所 相原高等学校 会議室  
内容 社会実験をPRしよう! PART II

<事務局> 相模原市 都市鉄道・交通政策課 ☎042-769-8249

このニュースを見て興味がい  
た方は、ぜひご参加ください。  
都合の良い時だけの参加でも結  
構です。お気軽にどうぞ。  
※要事前申し込み

いよいよ  
最終回!!

